

科目名・単位数	美術課題研究	(4)単位	学習レベル	応用
---------	--------	---------	-------	----

学習目標

- ① これまでの美術の授業体験を通して感じたことを一年を通して継続的な研究活動を行える資質を養う。
- ② 研究方法を整理し、問題解決のための技能を養う。
- ③ 自主性を重んじ、自由な創作活動から自己表現する力を養う。

学期	学習内容	学習のねらい	提出物
前期 (4月～9月)	オリエンテーション	自己紹介・年間授業説明	
	美術課題研究のあり方	「研究」のあり方や方法について説明をする。また、研究テーマの設定について考えさせる。	テーマ
	美術課題研究の方法	美術課題研究ファイルを準備し、スケジュール表や日課まとめについて説明する。また、一日の反省や悩みをファイルを通じて行う。	ファイル作成
	授業教室の使用方法について	施設の使用方法和片付けなど自主管理を徹底させる。	ファイル
	研究活動Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	研究テーマに則り活動を開始する。 ・はじめと終わりのミーティングで諸注意を行う。	ファイル
	鑑賞学習①	鑑賞学習①	
	中間報告会①	生徒自身に報告をさせそれに対して指導し、学習活動の基本的な姿勢については特に注意する。また、問題解決のためのヒントを与える。	ファイル 作品
後期 (10月～2月)	研究活動Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ	中間報告会での問題解決方法を踏まえ研究を行う。	ファイル
	中間報告会②	段階的な成長があるか確認し、指示を与える。	ファイル 作品
	研究成果中間発表会	1学期の成果を発表・展示し、客観的な視野にたち、次回の展開をイメージさせる	作品展示
	一学期を振り返る。	1学期の反省を踏まえ、解決方法を具体化し後半の研究計画をたてる。	ファイル点検
	研究活動Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	自己の研究活動計画のとおり開始する。はじめと終わりのミーティングで諸注意を行う。	ファイル
	鑑賞学習②	ひとりの芸術家としてのプロ意識を芽生えさせる。	
	中間報告会①	生徒自身に報告をさせそれに対して指導する。また、それぞれの進路に即した具体的な指導を行う。強化点を指示する。	ファイル 作品
後期 (10月～2月)	研究活動Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ	中間報告会での問題解決方法を踏まえ研究を行う。	ファイル
	美術概論	純粹美術の歴史的な見地に立って、発展してきた芸術の有り様を説明する。	
	中間報告会②	最終発表に向けた活動計画をしっかりと考えさせる。	ファイル 作品
	研究活動Ⅶ・Ⅷ	作品の完成度や研究のまとめとしての仕事の整理を行う。	ファイル
	研究成果最終発表会	一年間のまとめとして、自己の研究テーマを発表させる。	ファイル 作品
展示会	職員室前などを利用し、研究成果と作品発表を行う。見てもらうための手だてについても指導する。	作品展示	
<p>評価の観点と方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 関心・意欲・態度を評価する。自主的で積極的な活動を評価する。(出席状況や授業態度も含まれる。) ② 制作過程における工夫や努力を評価する。 ③ 鑑賞を通じて、自己の感性をいかに向上させているのかを評価する。 			
使用教科書・副読本	画集・参考図書	実習費	自己負担
教材・道具等・自己の研究テーマに沿って各自が準備する。			